



Galateo

Yusuke TANINAKA solo exhibition

2014. 1/11 (sat.) ~ 1/26 (sun.)

@KCUA

谷中 佑輔

Yusuke TANINAKA

Galatea

会期 2014年 1月 11日(土)～1月 26日(日)
開館 11:00～19:00 (最終入場 18:45まで)
休館日 月曜日 (祝日の場合は開館、翌火曜休館)
会場 Gallery C
企画 京都市立芸術大学
主催 京都市立芸術大学
観覧料 無料

お問い合わせ 075-253-1509

<関連イベント>

1月 11日(土) オープニングレセプション 16:00～



@KCUA

地下鉄「二条城前」駅 (2番出口) 徒歩約3分
市バス「堀川御池」バス停下車すぐ
京都市中京区油小路通御池押油小路町 238-1
〒604-0052 <http://www.kcua.ac.jp/gallery/>

本展覧会は、京都市立芸術大学大学院で彫刻を専攻している谷中佑輔の初個展です。谷中は制作初期から大規模で重量のある彫刻を手がけています。石や木に穴を空け、無理矢理野菜を詰め込む作品や、自らの体のネガを彫り込みその彫刻をよじ登る作品など、常に身体や素材との関わりに焦点を当てた作品を制作してきました。「彫刻作品を制作することで、自分の身体を外部化して保存すること」をテーマとする谷中の作品には、メディアからイメージが氾濫する一方で生身の身体が軽視されがちな現代における、「彫刻」としての一つの態度を見ることができましよう。

本展では、谷中らしいダイナミックで有機的な形態の彫刻シリーズの他に、パフォーマンスの様子を撮影した写真作品も展示されます。素材と身体の関係、フォームを介して呼び起こすという命題を現代彫刻に復権しようとする意欲的な若手作家、谷中佑輔の初個展。是非ご高覧くださいませよう宜しくお願い申し上げます。

他人に虚勢を張るのじゃなく、自分に虚勢を張る。

これぞ、22世紀の自閉症型ネオ B-BOY イズム！

-水木 壘 (美術家/DJ)